［漫画］

RAYMON

ども、最近キャンプにハマってギア沼にズブズブのRAYMONです。原作小説のあるコミカライズは初めてのことで気合い入ってます。今後ともよろしくお願いします。

［原作］

市村鉄之助

初めて二次元ドリーム文庫様で執筆させていただいた本が、コミックになってお届けできたことに心から感謝致します。可愛い男装少女を楽しんでいただけると嬉しいです！

COVER DESIGN：島田成彬

THE REWARD FOR KEEPING QUIET WAS SEX WITH GIRLS DRESSED AS MEN

THE COMIC 1

Comic by DAYMON

Story by Tetsunosuke Ichimura

Original Character by Ii

THE REWARD FOR KEEPING QUIET WAS SEX WITH GIRLS DRESSED AS MEN

THE COMIC 1

Comic by RAYMON
Story by Tetsunosuke Ichimura / Original Character by It

CONTENTS

PUBLISHED BY
KILL TIME COMMUNICATION

!?
え？
そんな…
むにゅ
たら…
まさか!?
つるん

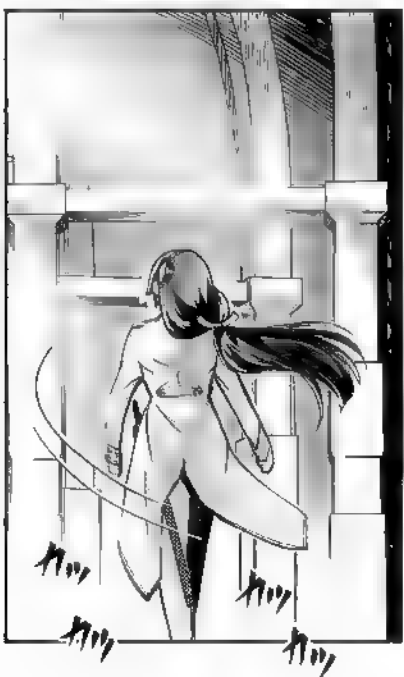
パシャ
きゃあ〜〜っ!!
勇者ケイ・ブレナンは女だったのだ

二次元ドリーム文庫の人気作がコミカライズ新連載！
ちょっとエッチな学園ファンタジー開幕！
新連載
NEWCOMER!
口止めのご褒美は男装乙女とイチャエロです！
THE COMIC
RAYMON
原作：市村鉄之助
キャラクター原案：イット

話は少し遡る
ヴォン
くそっ
くそっ
くそっ
ブオン
ピッ
ガギィィ
速いっ
ヴォン
ちぃ!!
よく避けるっ
だが…
ヴォン
踏み込みすぎだっ
コレでも喰らえっ!!
!?
ドガッ

ソレまで!
やったか!?
着地点からのゼロ距離攻撃だ避けられ…
モワ
モワ
!?
まだか…
俺はまだ届かないのか!?

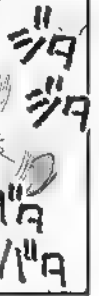
勝者っケイ・ブレナン!!
オオオオオオオオ
さすが勇者さま！
ケイ様ー♡
スッ
序列一位！
ワー
こっちむいてー
きゃー♡
スッ
ザマァないぜディノ！
魔術師風情が勇者様にかなうわけないだろっ！
カッ
!!

ちくしょうっ!!
ドカッ!!
!?
バキ
ゴッ
ベキッ
ベキ
バキッ
なんだ
あいつ…
どよ
どよ
どよ
どよ
やだぁ
怖ぁい…
ざわ
ざわ
ヒソ
ヒソ
何が勇者だ
俺だって
あの聖剣が
使えれば…
ブル
ブル
不甲斐ない…
カッ
カッ
カッ
カッ

わかってるさ…
くそっ情けねぇ…
ヨロ
ヨロ
フラ
フラ
ヨロ…
ヨロ…
よっ♪万年二位♡
ギロ
んあ?
今日も派手に負けたわね
なんだティアナか
私以外あなたに話しかける人なんて居ないでしょ
うっせ…
スルー
くるっ
ちょっと待ちなさいよディノっ!!

ほら怪我治してあげるからこっちにいらっしゃいな
余計なお世話だこのくらいの怪我舐めときゃ治る
……
ほう？おでこをどうやって舐めるか見ものですわ
ぷーくす
プシーー
ただでさえ人相悪いのに
さらに傷なんてつけたら目も当てられませんわよ？
うる…せぇ…
フラ
フラ
ヨロ
ちょっとディノ？
ほらぁ言わんこっちゃないっ
ガクッ

ほらほら怪我人はじっとしてなさい
情けない…
恥ずかしがることじゃないでしょ
おっおいティアナこれは…
相手は勇者さま
ポン
聖剣の使い手に負けて情けないことなんてありませんわよ
ポワ
ポワー
…違うんだティアナ…俺も一瞬そう思っちまった
でもソレはケイに対する侮辱だ…
俺はそんな自分が許せないんだ…

ティアナの技量は
才能や血筋だけで
どうこうなる
レベルじゃない
俺の知らない所で
努力して
この回復魔術を
会得してる
見ろ
ティアナも
汗をかいている
コイツは
いつも
必死なんだ
ソレはケイだって
同じはずだ
あの小さな体で
あの強さ…
ティアナのおかげで
俺の心は
闇に落ちないで
いられるのかもな…
悔しいが
聖剣があれば
どうのって
話じゃない…

いつも悪いな
いいのか？ケイの追っかけのクセにあっち行かなくて
まったくですわ!!
あなたが怪我さえしなければまっ先にケイさまのもとにぃぃぃぃ…
ジタジタ
バタバタ
ってコレでも回復魔術師の端くれ
怪我人を放っていくことはできないのですわ
ポン
相変わらず凄いなもうどこも痛くねぇ
ありがとうな
どういたしましてそれに本当に感謝しているのでしたら
もう二度と勇者ケイさまに立ち向かうなんて
馬鹿な真似なさらないでください！
フウー
ぐるぐる
……

…と言って
聞くわけ
ないですわよね
かわりに今度
甘いものでも
御馳走して
くださいな♪
はいよ
高いのは
ムリだぞ
あとっ
本当に…
あまり
無茶な戦い方は
やめてください
打撲や切り傷
程度ならまだしも
大丈夫だって
この服や
闘技場には
保護魔法が
かかってんだ
ソコまでの
怪我はしない
って
いくら私でも
手足がちぎれたり
内臓飛び出たら
治せませんからね
…だといいの
ですけど…
何度もあなたの
怪我を治している
私の目は
誤魔化せませんわ
あなた達の力は
そんな保護の枠を
とっくに超え…

…かもな

ニヤ

なんで嬉しそうなんですかっ

!!

私は本当に心配しているのですわよ

勇者ケイとの初戦はボロ負け
それでもかすり傷一つ負わなかった

それは学園が施す保護魔法のおかげだ

だが今では戦いも激しくなり
負う傷の数も深さも増していく

保護魔法さえ凌ぐケイの力を引き出せてるんだ
俺は強くなっている

あと少しで届く!!

ぐ…

おっ？
先客がまだ居たか…
あの小柄な赤髪は…ケイ？
随分先に帰ったと思ったが
シャー
話したことないんだよな…いい機会だ少し話すか
勇者さまのことだから無視されるかもしれないけど
ぺったぺった
よっ隣使うぜ
キュ
ワシャワシャ
ああうん…
ってえええええっ!?
わりぃ驚かせた
シャー
こんな声出すような奴だったたか？
コソコソ

にしても
そんなに
驚くか？
シャ
ああ思いのほか
傷が深くてな
治してもらうのに
時間かかっ…
しおしお
いやだって
こんな遅く…
もう誰も
来ないと
思ったから…
ゴシ
ゴシ
ええっ!?
バッ
ごめんなさいっ
大丈夫っ!?
ムッ
…謝まんなよ
俺が惨めになる
ハッ
あ
ごめ…
なんだ普通に
会話してくれる
じゃないか
勇者さまは
いつも無口で
他人を寄せ付け
ない奴だと
思っていたが…
………それは
俺も同じか…
しおしお

ケイなら友達になれたかもな…
ちら
…にしてもこんな女みたいな小さい体で
どうしてあんな強い……
あれ？
ぬっ
どうした？何か落としたか？
もしかして何か秘密があったりして…
びくっ
きゃっ!?
いいやちがっ…
わあっ
いいから覗かないでよっ
ザッ
おっおう悪い………
アセアセ

なんだ今の反応はっ!?
なんか…
なんかケイって
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
可愛くないか!?
ジャー
ガシ
ガシ
ガシ
ガシ
いやまて何考えてんだ俺っ!!
可愛いって男だぞケイだぞ勇者だぞ!?
待て待て待て待てっ!!
ソレはないいっ
ソレはないわぁ!!
ムキ ムキ
目を覚ませ俺っ!!
ドシンッ
びくっ
ぞ〜…
どうしたの？
大丈夫？
いてて…
ひっ

あぁあ
大丈夫だ
ちょっと
俺の中で
今大きな
戦いが…

ザッ
?

落ち着け俺!!
俺は
男になんか
興味はない!!
いくらケイが
可愛く見えたって
男に反応する
はずないんだっ!!
こう
なったら
……
ギン
ギン
だが
股間のコレは
なんだ!?
ムキ
ムキ
ビキ
ビキ
証明する為に
男の体を見て
逆に落ち着かせる
しかないっ
?

スス
なぁケイ…
その様子だと
ケイはあまり
裸を見られたく
ないようだが…
びくっ
その小さな体で
どうしてあんなに
強いのか…
チラッ
何か秘密が
あるんじゃ
ないのか？
きょとん
え？
…何言って…
いいから
ちょっと見せろっ!!
男同士だ
恥ずかしがる
ことじゃない
よなぁっ
バシャ
ぎゃーっ
ないないいっ
そんな
秘密なんて
あるわけ
ないだろおっ!!

ま まって
ちょっと バカッ やめてっ
本当に ソレ以上 近づかないでっ
ケイぃいっ
勇者なら 堂々とぉっ
やべぇ
なんか 楽しく なってきた
裸を みせろぉおおっ
いやぁああああっ!!

うわあっ
ドテッ
きゃぁあっ
いたた…わりい
大丈夫かケイ
つい調子に乗りす…
あんっ♡
もにゅ
ひっ
ぱっ
……
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ぴく
ぴく
ぴく
ぴく
え？
ケイ…？

ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ぴく
お前…
ぴく
ぴく
その体…
そんなまさか…
ディノ…
たら…
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ

パパパーーーーーンッ
きゃぁあああああっ
ドキ
ドキ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ドキ
ドキ
ブル
ブル
ブル
ブル
勇者
ケイ・ブレナンは
女だったのだ
最強のライバルは女の子!?
ヴァルキリー
次回更新へ続く!!

ギッ!!
どうだっ
コレはさすがに…
!?
もわ
もわ
もわ
もわ
まだか…
ギラッ
ゴクリ
まだ勇者ケイの
高みには
届かないのか…
ディノ・
ターナー…
君には
失望したよ
申し訳ないが
ココまでだ
もわ
もわ
もわ
もわ

秘密を知られたからには殺す!!
み、見え…っ!
口止めのご褒美は男装乙女とイチャエロです!
THE COMIC
第2話
RAYMON
原作:市村鉄之助
キャラクター原案:イット
ズバ
ギャーーッ
死ねっこの変態!!

ぎゃーーーっ

クソ…なんて夢だ

ハァ ハァ ハァ ハァ

ドキ ドキ ドキ ドキ

いや夢でもねぇか

昨日は色々とんでもないもん見てしまった

よかった無事だ…

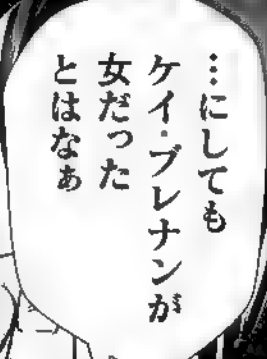
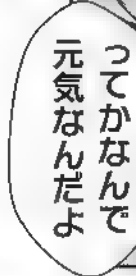
ホッ

ってかなんで元気なんだよ

…にしてもケイ・ブレナンが女だったとはなぁ

いてて…

さすが勇者…まだ腫れてるぜ

ヒリ ヒリ

あはははははっ
ケタ
ケタ
なーにディノその顔はっ
回復術士
ティアナ・リントナー
どよ〜ん
ラっさいないいから治療してくれよ
ハイハイ
誰かとケンカでもしたのかしら
ぜったい女よ
変なことして叩かれたんだわきっと
ひそ
ひそ
くす
くす
まぁまぁそんなとこだよ…
……
笑わば笑え
昨日の最低な行為の代償だ
今日の俺は甘んじて受け入れるさ
くす
くす
パァァ
くす
くす
ひそ
ひそ
ひそ
ひそ

誰か知っているのだろうか？

この学園で勇者ケイ・ブレナンが女だという事実を知っている人はいるのだろうか？

先生はどうだ？

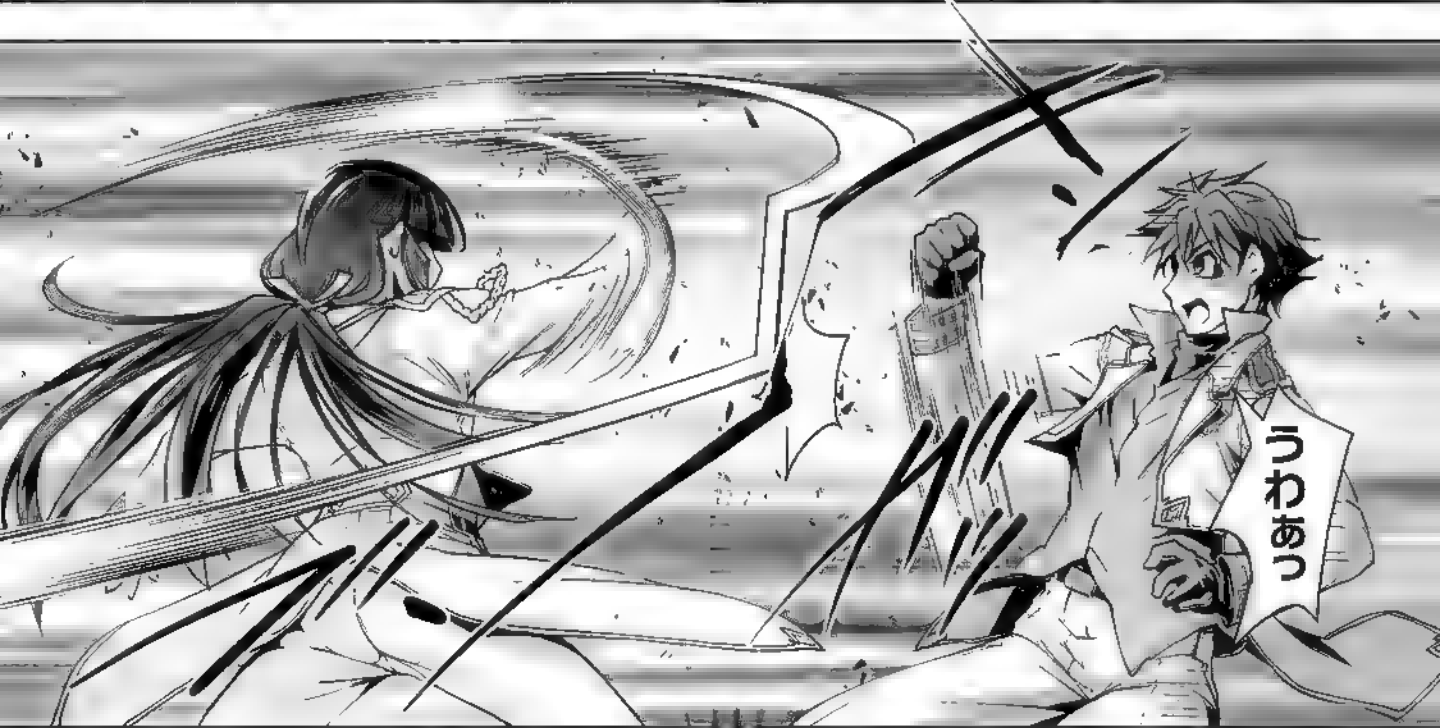
いやそもそも性別を偽っての入学とかあり得るのか？

ダメだ眠い

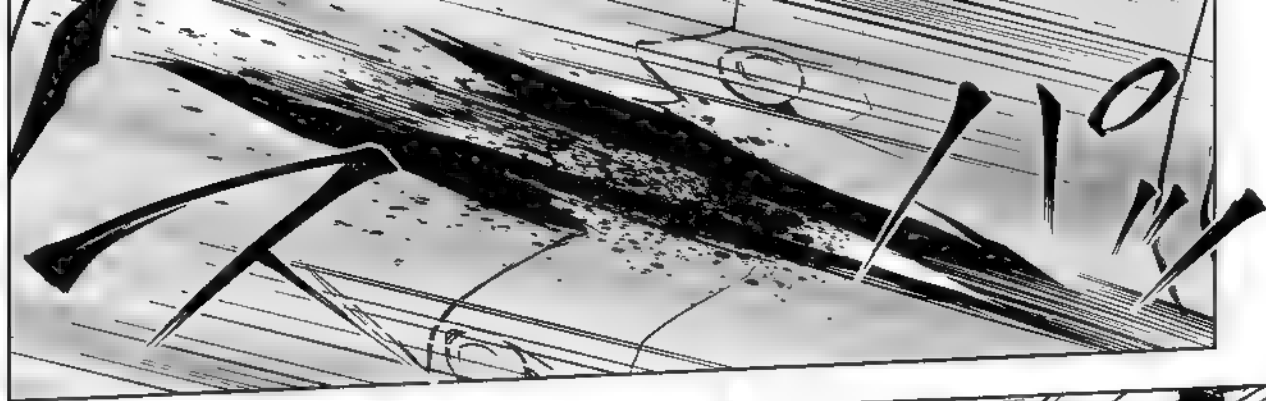
昨日は色々と衝撃的で寝付けなかったからな…

ズバゴ
ゴゴゴ
この世界は今
戦争状態にある
彼の地より
いづる魔物から
領土を守ろうとする
人間の争い
ゴゴ
強大な力を持つ
魔物に対抗する
人間の騎士は
数も少なく
各地ので争いは
一進一退を
繰り返している
ここ
ランスタイト学園は
騎士育成のための
学園であり
例年多くの優秀な
騎士を排出している
オォォ
それでは
模擬試合を
始める
両者
位置につけ
ウオオオ

模擬とはいえ
連日の試合はきついな…
ケイだったらどうだ？
キャー
アキラ様ーっ
ディノ
今日は
頑張れよ
魔術師
ディノ・ターナー
序列２位
ディノ…
今年こそは
勝たせて
いただく
魔剣契約者
アキラ・コノエ
序列３位
始めっ！
あの小さい体で
それでもやっぱり
強いんだろうな
ほんと
あの強さで
女だった
なんてなぁ

殺すぞ
ボッ
うわあっ
あっぶねぇ
マジの殺気
ビリ
ビリ
コイツ…

スッ…
試合中に誰のことを考えている?
対戦相手が私では不服か?
ディノ・ターナー!!
やべぇコイツだって気を抜いて勝てる相手じゃ…
ヴォン
ズザッ
!?
しまっ…

パァッ
ソレまで！
勝者
アキラ・コノエ!!
オォオオォ
ドッ
不甲斐ない…
ま 待ってくれ
こんなゴミクズに
負けていたとは…

すまなかったっ
今日は本当…なんというか…
ふん…
次は本気出すことだけ約束しろ
言い過ぎたか撤回してやる
くそっケイのこと考えてたなんて言えねぇし
言い訳にもならねぇ
ガヤ
ディノ連敗かよ
ガヤ
ガヤ
模擬試合でよかったなー
ガヤ
本番だったら序列入れ替わりだな
くそっ今のはまずかった
アキラにもちゃんと謝らんとな…
昨日はケイ様に今日はコノエさんに負けてしまいましたわね
どうせ俺は負け犬だ笑えよ
ティアナ…
おほほほほ
面倒な殿方ですわね
笑うな!
くっそ

ポワ──…
しかしお前も物好きだよな負け犬の相手してくれるなんて
い一応負け犬にも優しくするのが私の主義ですの
ケイ様は今日はお休みですわ
でもいいのか？今日もケイ様のとこ行かなくて
どういたしまして
フー
ありがとな
お加減がよろしくないとかで
ケイのヤツ休んだのか？
間違いなく俺のせい…だよな
まぁたまにあることですわ
スリ
スリ
…あるんだ
なぁ好きでもない男に裸見られたらどうする？
ぶち殺します
むごたらしい目にあっていただいてから惨殺しますわ
……

ポワー
あと・・・・男装少女ってどう思う?
大変! 急いで医務室にいかないと
脳に深刻なダメージが!? 王立病院に入院する手はずは私が…
まてまて俺は正気だ
正気の発言とも思えませんが…
いやまぁそうだよな…
仮に
だよなぁ
あの…本当に入院のほうは…
もしも男装している少女がいるとしたら
きっと余程のご事情がおありなんでしょうね
性別を偽っての生活なんて怖くてストレスを考えたら死んでしまいますわ
しねーし今度ちゃんとおごるから
ならいいですの♡

シャー
あーくそ
ワシャ
ワシャ
やっぱケイに謝らないとモヤモヤが治まらねぇ
昨日はココで…
あんな物見せられちゃ忘れるに忘れられ…
だからいちいち元気になるなっ
みきみき
むくむく
…誰もいないよな
きょろ
きょろ
…正直ちょっと限界ですっ
すまんケイ！
にぎ
♡
ふうー色々スッキリ♡
ん？手紙？
果たし状かラブレターか…
…まぁ男子更衣室だから果たし状だよな
放課後
闘技場で待っている
ケイ・ブレナン
あー…これは口封じのほうか

来てくれたんだね
ディノ…
ケイ…
お…俺もお前に
話があったから
ちょうどよかった
ユラ
うわ…
聖剣持って
きてるしっ
勇者だからな
手放さないのは
当たりまえか…
…まさか
俺は聖剣で
殺されるのか!?
素手で
きたのは
失敗…
いや
謝罪に武器は
いらねぇ
ゴクッ
たとえ
殺されるに
しても…
ギュ
その前に
きちんと
謝らないとな
あぁの…
昨日はご…

うわあああ〜〜ん
えーーー
えっ!?
ありがとう!!
ディノおおおお
ペコ ペコ
言いふらされてるんじゃないかと思って
今日は一日…うっうっ
怖かったぁ
ポロ ポロ
内緒にしてくれてありがとおおお
うわぁ〜〜ん
えええええ〜〜?
へな へな

口封じ？

ボクが？ディノを？

ホッ

まさかそんなことしないよ ボクの秘密はボクの事情だし…

殺される覚悟だったんですけど…

でも…

手紙を置く時無防備な君を見ていっそこの場で…

とは少し思ったけどね

げっ

何してたかバレたら殺されてたな

ななぁ聞いていいか？どうして男装なんてしてるんだ

なにか事情があるんだろ？

うん…そうだね ボクの話を聞いてくれるかい

ボク…私の本当の名は
ケイト・ブレナン
ケイトがケイだなんて
安直でしょ?

少しおてんばな
だけの
取り柄もない
ただの少女が
ある日
聖剣を抜いて
しまったんだ

騎士である兄にも
騎士団長の父にも
抜けなかった聖剣…
ソレを年端も
いかない少女が
抜いてしまった

そこからはもう
大変だったよ
次々と
貴族同士の醜い
いざこざが
押し寄せてくる
コトはボク一人の
問題じゃ収まら
なくなってね
聖教会の庇護にある
この学園に逃げ込み
身を隠すことに
なったんだ

でもそんなの無理ないか？現に勇者ケイ・ブレナンの名前は響き始めてるぞ
ああもちろんいつかは公にする話だし隠すのにも限界はある
けどもうボクの一存ではどうにも…
フル
フル
だからお願いディノ…ボクが女だって…
キュ
キュ
・・・・なんでもするからボクの秘密を言わないでっ
いやいやなんでもするとかそういうことは女の子が男に言わないほうが…
あわあわ
それに半ば強引に裸見ちゃった俺が悪いわけだし…
きょとん
そういうこと……？
……!!

もうっ
ディノのエッチ
え〜〜っ!?
もじ
もじ
もじ
もじ
忘れてたのに
思い出しちゃった
じゃない
わっ
ソレは
言い過ぎ
だと思います
撤回を要求する!
くすっ
ふふふふふ
でも
最初にバレたのが
ディノで良かった
ニコ♡
ありがとう
ディノ・ターナー
そう言った
勇者の顔は
不安から
解き放たれ
安心しきった
少女の笑顔だった
ヴァルキリー 次回更新へ続く!!

彼…いや彼女は
ケイト・ブレナン
炎を司る
聖剣に選ばれ
教会が任命した
現代の勇者の
一人である
母は宮廷魔術師
父は騎士団長
というエリートの
家系に生まれ
家族仲もよく
少女ケイトは
幸せだった
しかし三年前
勇者となった少女を
待っていたのは
人間の醜い一面だった
妬み
嫉み
僻む者
少女である
ことで
見下され
子供に聖剣など
宝の持ち腐れと
揶揄された
また勇者に
与えられる
利権に群がる者
父ほど歳の離れた
地方貴族から
寄せられる
縁談の数々
人間不信に
陥ってしまった
少女からは
笑顔は消えていた

少女は努力した
勇者として侮られぬよう見下すものを蹴散らす力が欲しかった
幸いにして勇者の才は程なく開花することになるが…
それは少女を戦場へ連れ出せとの声へと変わっていく
力と引き換えに荒む心
年端もいかない少女には重すぎたのだ
見かねた家族は教会に助けを求めた
勇者とはいえケイトはまだ何も知らない少女
学び心身ともに鍛える時間が欲しい
ケイト・ブレナンは少女であることを隠し
勇者ケイ・ブレナンとしてこのランスタイト学園に入学することになる

聖剣に選ばれし乙女は正体を隠して──
口止めのご褒美は男装乙女とイチャエロです！
THE COMIC
第3話
RAYMON
原作：市村鉄之助
キャラクター原案：イット

勇者か…
俺は勇者が嫌いだ
なにが聖剣だ
選ばれし者だ
でもあんな話をされてあんな笑顔を見せられると
俺は何と戦ってきたんだ?
…にしてもあれから三日
今日もまた見られてるなぁ
ちら、
監視のつもりか?
そんなに俺が信用できないのか?
ササッ

ケイトの気持ちも
分からんでもない
そりゃ不安だろう
ヴォン
だが俺は
聖剣以上に
卑怯なことが
嫌いだ
じょぱー
口止めの約束を
反故にするような
男だと思われるのは
腹立たしい
大体そんなに
俺のこと
見ていたら…
学食でよかったのか?
ぜいたくはいいませんわ♪
あら?
今ケイ様が
コチラを見て
いらしたわ♪
ばっ馬鹿なことを
あの勇者さまが
俺なんかのこと…
ですわねぇ
もしかして
私のこと
見てたのかしら?
いや
それも
ねーだろ
ぶち殺し
ますわよ?

しかしケイトは自覚あるのかね
ただでさえ目立つ勇者さまで
ケイさまー
キャッキャッ
みろ女子にも大人気だ
スルー
俺との関わりがきっかけで正体がバレるなんてことになったら…
だから見るなっての!!
ちら
だーっ疲れるっ
なんで俺がこんなに神経すり減らしてんだ!?
ドサッ

もう一度
ちゃんと二人で
話したほうが
いいかもなぁ…
スー…
このままじゃ
バレるのも
時間の問題だ…
今まで考えも
しなかったから
気がついてなかったが
胸の膨らみこそ
隠してはいるものの
よく見りゃ
小柄な赤髪のその体は
少女そのものだ
俺がケイトを
守ってやらないと…
なんてな…
そんなこと
考えてるのは
俺だけか?
なんかまだ
視線感じるん
だよなぁ
もそ…

やっぱり口封じに来たのかな？
ケイト・ブレナン!!
や…やぁ気づいてたんだ？
さすがだねディーノ
そうボクだよごめんねこんな時間に…
まったくだ
いくら男装してても男子の部屋に潜入なんて感心できないな
まして俺はお前の正体だって知ってるんだぞ？
……

ふふふ
女の子扱い
されたのなんて
久しぶりだよ
で？
やっぱり
寝首を掻きに
来たのか？
まさか
俺は誰にも
秘密をバラしたり
なんてしないぞ？
ずっと見てたから
わかるだろ？
え？
見てたの
バレてたの？
お前は
目立つからな
やめたほうが
いいぞああいうの
挙動不審だし
バレたら
どうするんだ
ごめんね…
わかってる…
わかってるんだ
ディノはボクの秘密を
誰にも言わないって
約束してくれたのに
ボクだって
それを信じている
のに…

ちっ
それでも不安…か？
俺も信用ねぇなぁ
ちっ違うっ
ディノのことは信じてるよっ
でもその…不安は…その
……
そんなに不安ならいっそ
バラしちまえよ
イラッ
!?
自分でもいつかは公にするって言ってたじゃないか
ぎゅ
序列一位の最強無敵の勇者さまだ
それは男でも女でも関係ないことは俺が保証してやるぜ？
何を怖がる？

いぢわる…
だよね…
本当にそう思うのかい？
それは…
ボク…ケイ・ブレナンの正体が女だったと知って君みたいに皆が受け入れてくれると本当に思うかい？
俺が説明すれば…
俺は直接戦ってるからわかる
ケイトはただ聖剣に恵まれただけじゃない
実力でその強さを得てるんだ
だが俺も…本当に聖剣を妬んでないと言えるか？
ケイトに負けるたび何度その闇を飲み込んだことか…

勇者が女？
いいわよねぇ やっぱエリートの血筋っての？ そういうのあるんだ
まじかよ 聖剣持てれば女でも勇者になれるんだ
あーあー 聖剣があれば俺も勇者になれたのになぁ
女が勇者だと？
笑止千万!!
他人事じゃないな…
俺だってティアナがいなければ
……そうだ!!
だっ大丈夫さ ケイトのこと慕ってる人だって大勢いるぞっ
彼女たちなら正体がバレたって…

あぁ…そうだね…
たしかにボクを慕ってくれる人はいるよ
勇気を出して思いを告げてくれる子もいたくらいだ…
ケイト…
ボクはそんな子たちもずっと…
ずっと嘘をついて騙してきたんだ
こんな嘘つきのボクでも許されると思うかい？
…そうかケイトの不安の正体は罪悪感か…
だから友達も作らずひたむきに…

とにかく
そこは冷えるだろ
ポリ
ポリ
こっちに
座れ
ギ…
なんか温かい
飲み物でも
いれてやるから
!?
え?

ええ〜〜っ!?
いくら油断してたとは言え
この俺が全く受け身を取れなかっただと!?
コレが勇者聖剣の力か…
……いやそうじゃなくて
ドサ…
おおい?ケイ…ト?
ディノ…お願い…

もじ
もじ
もじ
もじ
どんなことでも
するから…
ボクの秘密を
誰にもバラさないで
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ズリ
ズリ
どどんな
ことでもって
お前…何言って
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
うわ…
やばい…
柔らかいものが
あたってる…
むにゅ
まてっ!!
待つんだ
今そういう
場合じゃ
ないから
お前は寝てろっ
だいたい
俺は秘密は
守るって…
もぞ
もぞ
ムク…
ムニャ
ムニャ
すは
すは
くそっ
いい匂いまで
させやがって

意識しないようにしてたがこれじゃ嫌でもシャワーでのあの姿を思い出しちまうっ
大きくはないが柔らかそうな膨らみ…
きれいなピンク
そしてツルツルの…
ボクの体好きにしていいから…
パチ
ドサ
ほら…聖剣も手放した
今のボクは…
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ゴクリ
ケケイ…ト
たら…

びくんっ
!?
あれ?
もそ
もそ
あれれ?
なんかお腹に
硬いものが
あたってる…
ぐりぐり
だらっ…
ままて
違うんだ
コレはっ
決して
邪な…
ディノのエッチ♡
もじ
もじ
もじ
もじ
うわーっ
違うんだあっ
ズリ
ズリ

ばバカっ
よせっ
そんな…
…な体で
こすったら
耐えろっ
だだ
だめだっ…
これ以上は…
あっ
ぺろん
ふふふ
あっ？
男の子って
本当にこんなに
大きく
硬くなるんだね
きゅ～ん

ケイトお前っ いいかげんに しろっ

ぐわっ

ふざけるにも 程が…

ねぇディノ 嬉しいよ♡

こんなボクでも 興奮して くれてるん だよね？

もじ もじ

!?

ふふふ ディノにも 秘密ができれば

ボクの秘密も 絶対に言えなく なるよね？

一難去らずにまた一難!!

ヴァルキリー 次回更新へ続く!!

運命は少女の手の中に!?
口止めのご褒美は
男装乙女と
イチャエロです。
THE COMIC
第4話
RAYMON
原作:市村鉄之助
キャラクター原案:イット

待て…
どうしてこうなった
もじ もじ
コレは何かの間違いだ…
ドキ ドキ
じゃなきゃ罠だ!
くわっ
ケイトお前いい加減にしろっ
なんでこんな…
お願いディノ…
どんなことでもするから誰にもボクの秘密を言わないで
ドキ ドキ
ドキ ドキ
もぞ もぞ

だから
言わないいって…
ぐりっ
うあっ
うん
それは
わかって…
うん
うん
ごっ
ごめんっ
痛かった？
オドオド
いや…
そうじゃなくて
かぁっ
やべぇ
気持ちよくて
つい声が…
なんて
言えるかっ
ふふ〜ん
さては
ディノ…
気持ち
よかったん
だね？
〜〜〜っ

あっ
クリクリ
嬉しいな…男の子みたいなボクでも感じてくれるんだね
おいっ
つむ
つむ
少しだけどねボクも男の子のこと勉強したんだよ
くはっ
にも
にも
男装するならコレのことも知っておかないと…
どうすれば気持ちよくなるか
多少は知ってるつもりだけど…
ふふふ良かった
すごい熱くなってる♪
ズコ
ズコ
ズコ
クソっ何か言ってるけど頭に入らねえっ
なんで大人しく触らせてんだっ
この状況…いっそ跳ねのけるべきだろうが
カラダが…言うこと聞かねぇ

男がしごいてる姿にでも見えれば興奮が治まるかと思ったが…
ハァ
ハァ
ハァ
いくら男装…制服が男でも
ギシ
いやそれがむしろ倒錯的…っていうかかっ
ハァ
ハァ
ドキ
ドキ
ケイトの手が気持ちよすぎておかしくなりそうだっ
まさか俺にそんな趣味が…
スリ
スリ
スリ
スリ
ドキ
ドキ

男の子の匂いだね…
ぴく
…すごく濃い…
なんか…おかしくなりそう…♡
ゴリゴリ
ハァ ハァ ハァ ハァ
ぴく
あれ？なんか濡れてきたよ？
くそっ我慢だっ
耐えろ俺ぇ!!
ブル…
ピト ピト
さきっちょからぬるぬるしてきて…
そうか…そうだよね♡
もご もご
ドキ ドキ
ぴく ぴく

男の子だってこうして
トロ…
濡らしたほうが…
気持ちいいよね♡
てろ～
ぺく
おっ
ぞくぞくぞく
てろ…
!?
おいっそれは…
うああああああっ
それはやばいってぇ!!
ぬろ
ぬろ
あはっすごい反応♡
気持ちいいんだねディノボク嬉しいよ
びくっ
びくっ

やばい
やばい
これは気持ち良すぎるっ
ガクガク
ガクガク
くっそぉお
耐えろぉお
ねぇ気持ちいい？
気持ちいいよね？
ぬりゅ
ぬりゅ
すごいよディノからもどんどん溢れてくる
くっそぉお いっそ本当に押し倒して
ケイトの中にぶち込んでやりてぇっ!!
そうしたらもっと もっと気持ちよくなるんじゃねぇのかっ!?

ダメだっ
何考えてんだ
俺はっ
快楽に
負けてんじゃ
ねえっ!!
だけど…
もう本当に
限界…
ケ…ケイト
もう…やめ…
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
クソぉ
なんて顔しやがるっ
ケイト…
もしかして
お前…
お前も
感じてるんじゃ
ないのか!?
ぬりゅり
ぬちゅり

いつでも出していいからね
もじもじ
もじもじ
ダメなんだって
だからっ
ぬりゅ
ぬりゅ
このまま出したら…
ぬちぬち
ケイトが汚れちまうっ!!
ケ…イト…
離れてくれっ
限界なんだっ!!
いいんだよボクでたくさん気持ちよくなって♡
ハァハァ
このまま射精(だ)して♡
ハァハァ
くっ…

ボクを汚してえっ!!
!?
すまんケイトっ!!
熱いっディノっ
熱いよぉ……
ボクの手火傷しちゃいそうだよぉ

今何か拭くものを…
アセ
アセ
ベチャ
ボタ
ボタ
……
どろ…
……
だから言ったのに…すまん汚しちまったな
ギョ!!
おおい…
ケイト?
なにやってんだ汚いだろ!?
ふうん
精液ってこんな味がするんだ
ぺちょ
ぺちょ
コク、、

ん〜〜
苦いけど
嫌いじゃ
ないよ
ちぱっ
ちぱっ
デイノの
だからかな♡
ニコ♥
!!
ぺ
マズい…
そんなこと
言われたら…
!!
こっちも
綺麗にして
あげるね♡
あ〜ん♥
!?
ムク
ムク

え？
ちょっと待っ…あぁあっ
ぢゅぽ
ぢゅぽ
ぢゅぽ
ぢゅぽ
ぢゅぽ
やばいい
口でなんて…
そんな…
射精したばっかだってのに…
どんどん勃起が大きく…
!?
くちゅ
ああっクソっ気持ちいいっ!!
ぢゅぽ
ぢゅぽ

せ…節操がなくてごめん…
もじもじ
もじもじ
ん……
じーー
セッ
ででも口でされたら誰だって…
ちゅぽ♥
……♥
え？
♡
コク
コク
ドキ
それって…
ぢゅる♥

柔らかい舌が…
隅々まで舐め上げて…
ささきっちょの中までぇ…
ヤベェ気持ち良すぎるっ
ケイトの口の中っ
すごくぬるぬるして
火傷しそうなほど熱いっ

ケイトの舌が
触れてない場所は
ないくらい
俺のすべてを
舐め尽くす
献身とも言える
ケイトの行為に
ケイト
なんでお前は
そんなに…
物理的な快楽を
超えた
未体験の何かが
押し寄せるのを
感じた
ちゅぽ
ちゅぽ
もじ
もじ
もじ
もじ
ちゅぽ
ちゅぽ
んっ
ケ…
くはっ
ケイト…
!!

ケイトっ
すげぇっ
気持ちいいいっ
駄目だって
わかっていても…
ぢゅぽ
ぢゅぷ
ぢゅぷ
ぢゅぽ
ぢゅぷ
ぢゅぽ
んっ
んっ
くっ
はっ
もっと
もっと
ケイトの中を
味わいたいっ
ケイトに
奉仕されたい
もっと
気持ちよくっ
ぢゅぷ
くっ
ちゅるっ
ぢゅぽ
んむっ
ぢゅるっ
んちゅるるっ
あむっ
もっと
ぢゅぷ
ケイトぉっ!!

ごめんっ
でるっ!!
んむううううんぅ
んんんんんむっ
びゅるるっ
びゅるるっ
はっ
ごめんっ
ケイト
大丈夫かっ
あまりにも
気持ちよくて
ついっ
ゲホ
ゴホ
じわ

喉の奥まで…届いて
ケホ
ケホ
こんなにいっぱい出すなんて
ハァ
ハァ
そんなにボクのお口気持ちよかったんだ
ドキ
ドキ
ああぁ本当にごめんな…
ううん謝らないで♡
これはボクが望んだことなんだから
スス…
ギュ
でもこれでお互い秘密ができちゃったね♡
ままさかお前…その為に？
さぁ？
これからもよろしくねディノ・ターナー♡
口止めはまだ始まったばかり！
ヴァルキリー 次回更新へ続く!!

そんなに
ボクのお口
気持ち
よかったんだ
でもこれで
お互い秘密が
できちゃったね♡
ギュ
これからも
よろしくね
ディノ・ターナー♡
スス…
はっ
なんて
リアルな夢…
じゃないいん
だよなぁ…
スッキリ
すやすや
ずーん
くそぉ
俺はなんてこと
してしまったんだっ
口止めの為?
あんなことまでさせて…
冗談じゃ
済まされないぞ

口止めのご褒美は男装乙女とイチャエロです!
THE COMIC
第5話
恥ずかしいけどボク…
RAYMON
原作:市村鉄之助
キャラクター原案:イット

とにかく約束は守らないとなぁ…
ん？
キョロキョロ
ケイト？何やってんだ？
あ…ディノ…
やべぇそんな顔されると気まずい
あ……あの…おはよう…
そわそわ
おおう…
もじもじ
ぽりぽり
あのさ…昨日のことなんだけ…
!!
ぐっ
どおおおおっ!?

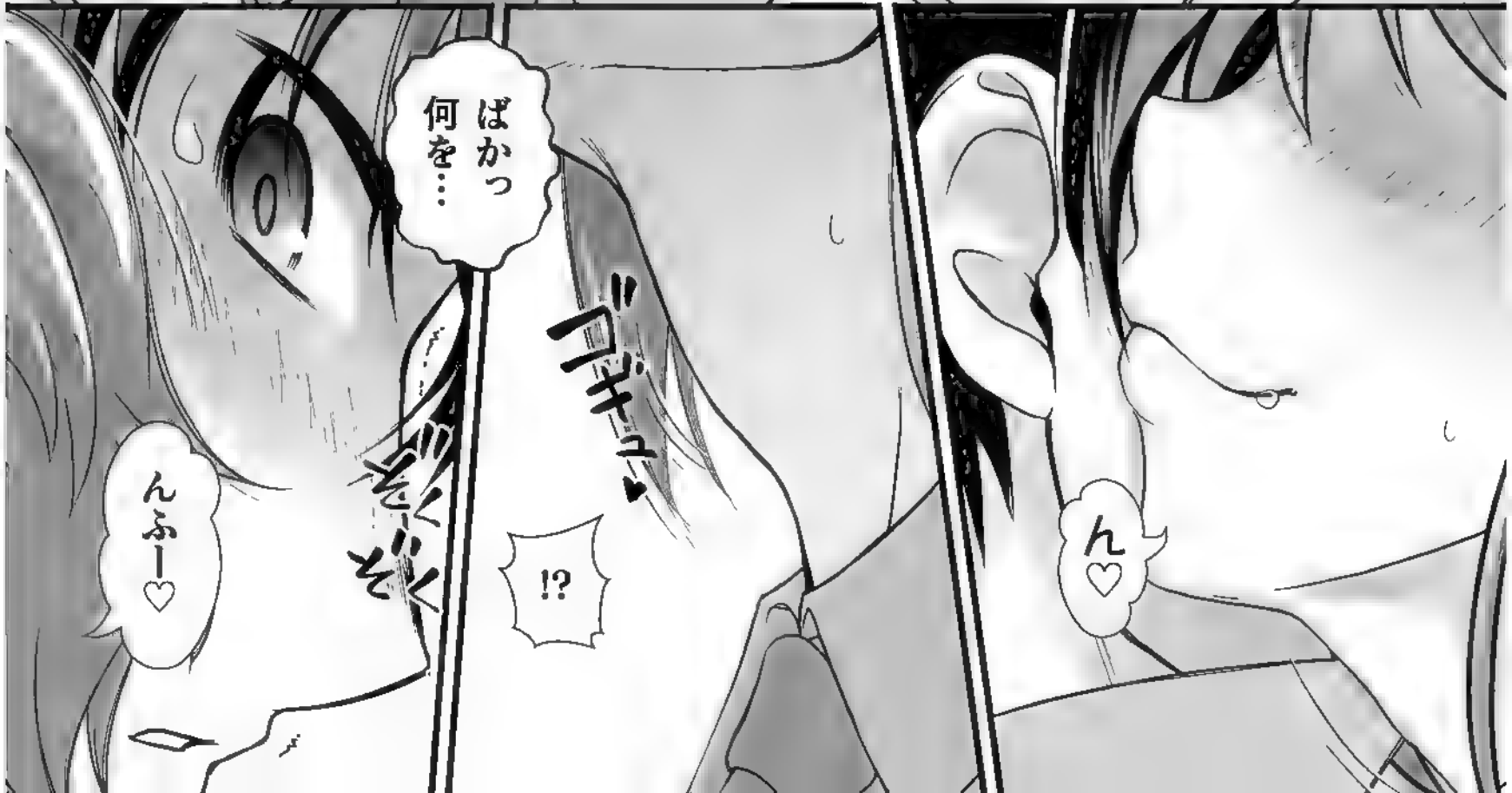
バンッ
大丈夫
誰にも見られなかったはず
はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
ガチャ
急にごめんね
おおい
ケイト？
でもほら
ボクとディノが
急に仲良く
話してるの
見られたら
おかしく
思われる
でしょ？
そりゃ
そうだが…
カチャ
カチャ
じゃぁ…
今日の分
…口止め…
今しちゃう…ね
ガタッ
ちょっと
落ち着けっ
なにもこんな
ところで…
!!
カチャ
カチャ
!?

オハヨー
オイッス
…今朝も元気だねディノ…よかった
違うっ場所の問題じゃねえっやめさせないと
くわっ
よせケイトこんなことしなくても俺は…
…あっ♡
ぐんっ
よせ……
ケイト……
言葉での抵抗が虚しい
んっ
くぁっ
一度知ってしまったこの快楽…どうしても身体が期待しちまうっ
ちゅぽ
ちゅぽ
くちゅ
くちゅ
んっ…ディノ…
ちゅるるるる
くはっだめだぁああっきもちいいいい!!
…凄い大きい…
気持ちいいんだね…
ぐんっ
くっ
コレは本当にあの勇者ケイなのか?
勇者が俺の…
ぞくぞく

俺しか知らない
勇者の秘密
この可愛い
顔で…
口で…
今日のって
ことは…
ちゅぽ
ちゅぽ
ちゅる
ぺろ
ぺろ
そっ
ぴくっ
!!
俺が口外
しない限り
この関係は
続くのか?
ん……
……
もご

ケイトっ!!
わかってるっ
最低だっ
欲しいっ
でも
腰が
止まらないっ
もっと
もっと
ケイトを
感じたい
んぶっ
あの
凛々しく…
んはっ
はっ
何度挑んでも
勝てなかった
くっ
あの勇者が
こんな…
出るぞ!
ケイト!
んぷっ
んぶっ

くはっ!!
んくっ
んくっ
俺は今
勇者ケイを
征服してる!!
ギジッ
どびゅるっ
んんっ!!
んっ
……
はっ
んんんんっ!!
びゅるるるっ
ビクッ
ビクッ
馬鹿か
俺はっ
俺は
何やって…
ぱっ
すまない
ケイトっ
つい…
苦しかっ
たろ?
ふー
ふー
もご
もご
ん～～
んっ
ちゅ～
んっ♡
ちゅるん♥

!?
んー
ケイト!?
んあっ♡
ゴポ
ドロ…
ん♡
ばかっ
何を…
ゴギュ
!?
ぞくぞく
んふー♡

いっぱいでたね♡
これからもディノが出したの全部飲んであげるからね♡
何を馬鹿なことを…
ドキドキ
やあ
ムクムク
!!
もうディノったら♡
これじゃあ授業に遅れちゃうよ?
〜〜〜っ
この口止めのご褒美は日を追うごとにエスカレートしていくことになる

おっぱい…ちいさくてごめんね
もじ もじ
充分柔らかいよ
もじ もじ
ん…
むにゅ
日に一度の口止めはすぐに二度三度となり
…朝夕問わず人目を忍んで繰り広げられる
ぺろっ
ぺく
プリ
あっ
ケイトの身体に触ることも許された俺は…
ぴく
んっ
ディノ…
ケイト…
びくっ
いいか？
ちゅぱ
びくっ
ちゅぱ
あっ
気持ちいい…
んあぁ♡
ちゅぷ
ちゅ
ちゅ♡
感度の良い少女に欲情が止まらない
コリッ
もそ

んくっ
んくっ
んあんっ
ちぱ
ちぱ
はじめて見た
ケイトのショーツは
無地の白いシンプルな
ものだった
でも今日のは
可愛い柄がついている
俺に見られるのを
意識したのか？
考えすぎか？
もそ
もそ
ガタッ
んあっ
スリ
スリ
そそこ…
俺の舌で指で
悶えるケイトが
愛しい
気持ちいいい…
あっ
んくっ
あっ
んっ
ちゅー
んああっ
あっ
ガタ

とは言えこんなことケイトにさせたいわけじゃない…はずだった
本当にいいんだな？
もぞもぞ
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
身体を重ねるたびにケイトが愛しくなる
う…うん
ハァ
ハァ
ハァ
ぐ…
もっと触れたい
ズルッ
すべてを見たい
ご褒美の快楽に俺の理性も罪悪感もあっさり負けてしまった
ハァ
ハァ
でも……
恥ずかしいからあんまり見ないで
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
ひくん
くちゅ

風呂の時は湯気でよく見えなかったけど…
じー
こんな間近でじっくりと…
もじ
ねぇディノ…
ドキ
女のってこんな…
ドキ
ドキ
そんなに見たら恥ずかしいってばぁ
すまんケイトっ!!
ドキ
ドキ
我慢できねぇ
ぺちょ
あ駄目っ
あっ
ちゅぽ
ケイトの全部を感じたいっ
ちゅ
んあっ
そんなとこ吸っちゃ…
んあぁぁあっ

だめっ だめだよ ディノっ
そんなに強く吸ったら
いっ…
いっちゃうううっ!!
んあぁあああっ
俺はケイトのこと好きなのか?
もちろん嫌いではない
じゃぁ好きか?
そんな気持ちで女の子にこんなことしていいのか?
ごごめん…ディノ…
ちょっと出ちゃった…
じわ
……………
ケイト…

まって ディノっ
それは 恋人同士が することだよ
ずっ
!?
見透かされた!?
ギクッ
だから 駄目…
そ そうか… そうだな…悪い…
むぅ
もそ もそ
結局俺は ケイトを利用し 快楽に流されてる だけなのか?
でも… ディノが どうしてもって 言うなら…
挿れないで 擦り付ける くらいなら…
もじ もじ
!?
け ケイト? それって…
ギシ
いいから まかせて
ずり ずり
びくっ
……おい コレって
ギシ
ふふふ
ギシ

コレは…？
お尻の隙間に
挿れて…
お互いので
こすりあえば…
ぺろり
ずりゅり
ん…
ケイトのアソコが
俺のと密着して…
あんっ
ほら…こうやって
ぞくぞく
やばいっ
ふふふ
気持ちいいね
ディノ♡
ハァハァ

くはっ
ぬりゅっ
ああっ
ぐっ
んっ
気持ちいいい
もっと…
もっと強くぅ
ぐい
ぐい
ディノぉ きもちいい よぉお
ディノの… 熱くて… 硬いのが…
ケイト… そんなに強く 押しつけたら
濡れた 柔らかい ケイトの…に めり込んで…
気持ち…いい とこに…… 引っかかって…
んあぁ♡
ギシッ
ギシッ
あっあああぁ すごいい
こんなに… 気持ちいいいの
ケイト… これやばい… 気持ちよすぎるっ
んぁぁあっ

ディノっ
ああっ
ケイトっ
んあっ
ぐっ
ディノぉ
気持ちいいよぉ
もうっ
ケイト…
俺もだ…
ああっ
ディノ…
あぁあぁあっ
ケイ…ト…
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ドキ
ドキ

んもうディノ駄目だってば
ハァ ハァ
そういうのは恋人同士じゃないと…
それはちょっと…
……
イラッ
悪い…恋人じゃないもんな…
だったら…
!?
あっ
だめっ
デイノっ
あっ
そんなに吸ったら痕が…
痕？
いいなっ
俺のもんだって印だっ
ああんっ
ひゃんっ!
ぞくぞく

ああっ だめぇ
くっ ケイトっ
俺も…もう 限界だっ
もうっ
ボクっもうっ
んあぁぁあっ
ディノぉっ もう イっちゃう よぉおおおっ!!
くはぁああっ!!
ふぅううう またやって しまった
まいったなぁ 替えのパンツ 持ってないや
帰りは ノーパンで 過ごさなきゃ…
ノーパン!?
!?
むくり
べしょ べしょ

ふふふ

もーう
ディノの
せいで

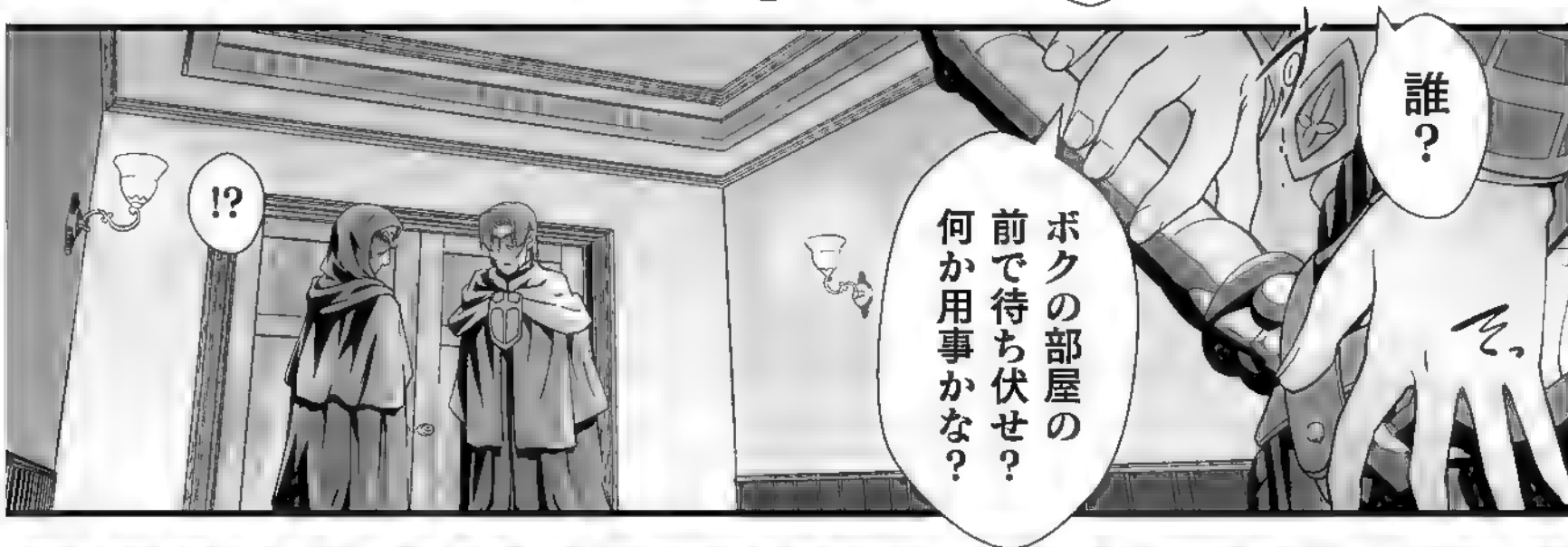
すっかり
暗くなっ
ちゃったな

!?

探しました よ
勇者ケイ

招集です

突然の宣告、不穏な気配…!?

ヴァルキリー 次回更新へ続く!!

どうした
ディノ・ターナー!!
貴様の実力は
こんなものか!?
くそっ
コレなら
どうだっ
貴様の
小賢しい
魔法剣など
本物の魔剣
には効かぬっ
魔剣契約者
コノエ・アキラ
今日こそ決着を
つけてやる
くそ……
こんな
ところで…

冷氷舞う剣技が魔術師に迫る！
這いつくばれっ ディノ・ターナー!!
回止めのご褒美は男装乙女とイチャエロです！
THE COMIC
第6話
RAYMON
原作：市村鉄之助
キャラクター原案：イット
ケイト… 俺がもっと 強ければ…

辺境地区
最前線

ゴゴゴゴゴ

ゴオォォォ

ズズ

ひぎゃぁっ

くそっ
勇者はまだかっ

このままじゃ
全滅しちまうっ

ズモモ

!?
はぁあああぁあっ!!
さがって
ココはボクがっ
勇者
ケイ・ブレナン
大丈夫ですか？
すいません
もっと早く
来ていれば…
いや
助かったよ
さすがは
勇者様だ
にしても
若いな
まだ学生か？
…すまない
俺たちが
情けない
ばかりに…
いえ…
そんな……

ケイが魔物討伐に召集されたって本当ですか!?
一時的に勇者の力をお借りしたいと前線からの要望だ
そんな…話では学生の間は保護して…
ディノっ!!
……くっ
悲しいがそれだけ戦況が厳しいということだ
だったら俺がっ!!ケイの代わりに戦いますっ
君は確か…序列二位のディノ君だったねたしかに君は強い期待しているよ
だが…勇者でもない君が行っても足手まとい
命を粗末にするな…
くっ…!!
このままじゃケイトはなんのために男装までして…

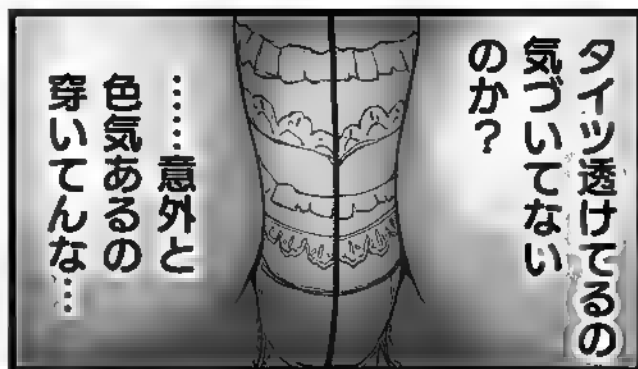
くそ…こんなところで負けてられねぇだろっ!!
オオオオオオ
なっ急に魔気が…
だが…今日こそは貴様に勝つっ!!
ザ
ぐっ…
なっ
ひれ伏せっディノ・ターナー!!
ギッ

ドサーッ
ぐはっ
ザザザッ
ソレまでっ!!
勝者
ディノ・ターナー
ケイ…
待ってろ
くそっ
身体が動かん…
情けないっ
ハァ
ハァ
さすがだ…
ディノ・ターナー
さすがは私が
見込んだ…!?
……
ガクッ
ディノ…
何を…誰を
見ている…
……っ
ブル
ブル
貴様…
ジリ…

ケイトが魔物討伐に召集されて一週間が経つ
ザー
全部出た？じゃぁディノ行ってくるね
しばらく口止めできないけど…言っちゃダメだよ？
ケイトは無事だろうか？
言うわけないだろっ
どこに話しそんだ
くすくす
魔物との戦いはもちろん心配である
カチャカチャ
もそもそ
だが魔物の方はまぁ多分大丈夫だろう
ケイトの強さはよく知っているつもりだ
それよりむしろ俺が心配なのは…
まさかそんな…勇者様が…
そその お身体…っ

女だったのかーっ!?
こんなことや!!
いや～ん見ないでぇ
お願いっみんなには内緒にしてぇ
もん もん
誰にも言わないからもっとよく見せてくれ
うぉおーっ
もん もん もん
いや～んそんなとこ恥ずかしい
こんなことになってないよなぁっ!?
もん もん
もき もき
ピキ ピキ
ああああっあいつは戦場で戦っているんだぞ
せめて俺は無事帰ってくるまで我慢するって決めたのにっ
バキ モキ
ゴロゴロ ゴロゴロ
にしても一週間っ!!
一度あの柔らかい身体を知っちまうとっ
ジタ ジタ バタ バタ
ああっケイト!
つらいっ!!
おさまれっ
くっそーっ
ハァ ハァ ハァ ハァ ハァ ハァ

大丈夫？
ぷくん♥
パンツが喋った!?
うわぁっ ティアナかっ どうしてっ いつからそこに!?
聞き慣れた うめき声が 聞こえました もので
？

ふぅ……にしても…
じぃ〜
…丸見え
タイツ透けてるの気づいてないのか？
……意外と色気あるの穿いてんな…
スッ…
どうかいたしまして？
いやなんでもない…
もそもそ
やべっガン見してた
……
ケイトの裸みるまで気にもしてなかったが…
ちら
ティアナは女の子っぽいよなぁ
おっぱいもケイトよりありそう…
今更だがティアナのやつお嬢様のくせに無防備すぎないか？
あの布の下はどうなってんだろ…ケイトみたいな感じなんだろうか？
ドキドキ

ケイ様となにかありました？
え⁉
ギクッ
おふたり仲悪そうでしたのに
このところいつもそわそわと意識されてましたわよね？
それに隠れてなにかコソコソと…
ガバッ
えっいやっそんなに⁇
やべぇバレてる⁉
まぁお友達が居ない男同士仲良くなられたことは良いことですわ
…少々妬けますが
お前はケイの追っかけだもんな
……
まさか
二人をよく見ている私だから気づけただけですわ
そ そうか
ほっ
なぁそういう噂になってたりするのか？
ああっケイ様！
今頃どうしているかしら
魔物討伐だなんて心配ですわ

それは心配ないぜ
ケイは強い あいつの強さは俺が保証してやる
…ほほほほほ
そうですわねぇ 万年二位のディノが言うんですから間違いないですわね
な なんだとぉ!?
ムキー
仲良くお楽しみのところすまない
スチャキ
!?
コノエ・アキラ様!? なにかご用事かしら?
ティアナ・リントナー 君にではない ディノに少々な… すまないが席を外してくれないか?

ああ…
一言だけ
コノエ様
凍気が漏れて
ましてよ？
ピク
そうですか
では私は
これにて…
序列三位
なんですから
ランスタイト
学園の生徒らしく
粗相のないように
では
ごきげんよう
スタスタ
プルプル
おおう
ティアナ
お嬢様も
言うねぇ…
案外表裏あるし
ケイトとも秘密
共有できたり
するかもな…
ギヌロ
行ったぞ
珍しいな
お前から声
かけてくる
なんて
まさかさっきの
意趣返しでも
あるま…
その
まさかだ

もう我慢の限界だ…

おいおい本気か？

不甲斐ない貴様に活を入れてやるっ

決闘だっディノ・ターナー!!

んなっ!?

バカかお前っ
こんなところで
何考えてやがるっ
安心しろ
結界を張らせて
もらった
邪魔は入らん
そういう
問題じゃねえっ
だいたいアキラ
さっき戦ったばかり
じゃねぇかっ
しかも
負けておいて
よくも活を入れる
だなんていえるな?
うるさいっ
確かに負けたが
貴様が不甲斐ない
ことは変わらんっ!!
そんな貴様に負けた
私の悔しさが
わかるかっ!!
わからんっ
知るかよ
そんなこと!!

ぐ…
貴様はもう許せんのだ…
しかたねぇなぁっ
ヴォッ
本気かっ
死ねっディノっ!!
俺だってこんなところでもたもたしてられねぇんだ!!

なっ
魔法剣が
砕かれた!?
ぐはっ
やべぇっ
保護魔法がない
闘技場外で
アキラの剣撃
をまともに
食らったら
ただじゃ
すまねぇぞ
保護魔法…
そういえば
ケイトは今
なんの守り
もない前線で
魔獣と戦って
いるのか…
私と戦え!
ディノ・ターナー
くそっ
こんなところで
怪我してる
ようじゃ
ケイトのこと
守れねぇじゃ
ねぇかっ
しつこいなっ
望み通り
戦ってやってん
だろっ!?

違う！
お前は私のことを
見ていない!!
今もそうだっ
誰のことを
考えている!?
私だ!!
目の前にいる
私と戦えっ
ディノ・ターナー!!
ポロ
ポロ
ポロ
ポロ
!!
たしかに俺は
ケイトのことで
頭がいっぱい
だった…
不甲斐ないと
言われれば
そうだったかも
しれないな
すまない
アキラ…
ココからは
全力で行くっ

やっとこっちを見てくれたなっ
私の剣技!!刮目(かつもく)するがいいいっ!!
アキラお前は強い
その真っ直ぐな太刀筋(たちすじ)
一撃でも喰らえば俺は負ける
だがっ
ひねくれた俺には通用しねぇっ
幻影!?
!!

その攻撃はすでに見切った
同じ攻撃を二度くらうほど私は…
なっ
拳を目隠しに…
魔法剣をっ!?
卑怯者ーっ!!
しまった今の手応えざっくりとっ
アキラ!!大丈夫かっ!?

ってえええええええーっ!?
どうしたディノ!
ま…まだ服が斬れただけで勝負はついてないぞっ!!
ぷるん
アキラも男装で女だったのか!?
ヴァルキリー 次回更新へ続く!!

でけぇぇぇぇぇぇ!!
むっ胸ぇぇぇぇぇっ!?
ぷるん
どうしてお前にそんな大きな胸があるんだよっ!
ハッ
アキラ・コノエ……お前女だったのか…
ギリッ
くっ…
違う…
ヨロ…

私は男だっ とうの昔に 女であることは 捨てたんだっ‼
構えろディノ まだ勝負は ついていないぞ
さすがに無理があるだろ…⁉
口止めのご褒美は男装乙女とイチャエロです！
THE COMIC
第7話
RAYMON
原作：市村鉄之助
キャラクター原案：イット
……

しゅぼっ
しゅぼっ
ふぅう
勘弁してくれ まさか男装してたとは…
くわっ
なっ…
おおいっ なぜ剣を消すっ
ヌギ ヌギ
私を女扱いするなと言っているっ
じーーー
おいっ なんで胸を凝視する！
破廉恥だぞ！
そんなこといっても…
大きいし!!
ゆさ
ケイトの何個分？ いや そもそも…
悪い そんな大きな胸
どうやって隠してきたのかな？ と…
ポリポリ
今ここで気になるのはそこなのか!?

やれやれ
とんでもないことになっているが俺は妙に冷静だ
ケイトが女だとわかったときは心臓が飛び出るほど驚いたが
さすがに二人目ともなると慣れたもんである
ギッ
いいから構えろ！まだ勝負はついてないぞ！
ふ…俺も大人になったってことかな
まだ本番はさせてもらえないけどなっ
もすっ
!?

とりあえず着てくれ
……なんの真似だ？
ふぁさ…
ぱっ
どうせ胸を隠して片手のままじゃ戦えないだろ？
ギリ…
…なんだと？
スル…
いくらお前が女じゃないっていってても全部を捨てるなんてできないだろ
ブル ブル
どんな事情があるか知らないけど
今はその大きいおっぱいを隠し…
大きいおっぱいとか言うなぁ!!
えええっ!?

バ
ヅ
見ろっ
ディノ・ターナー
ちゃんと両手で
戦えるぞ？
ぷるん
ぽろん
くるっ
なぜ後ろを
向く！
いやだって
女の子の裸
見るわけにはっ
ドョドョ
だから私は
女ではないっ
いいから
こっちを見ろっ
私は男だ!!
いやいや
無理だって
チラ
チラ
こんなもの
恥ずかし
がるなっ
ぷるり
タパ
タパ
見られて
恥ずかしいのは
お前だろ!?
やばいんだって
こっちは1週間も
我慢してるんだ
そんなもの
見せられたら
こっちだって…
ギュウ
ギチチ

なっ
はっ
はずっ…恥ずかしくなんか…ないぞっ
男はむ…胸ぐらいみみ見られても…恥ずかしくなんか…
すそそ
もじもじ
いいから無理するなって
ちらちら
ブルブル
むむむっ
無理なんかするものかっ
ドキドキ
なんなら触ってもいいのだぞっ!!
私は男だからなっ胸を触られるくらいなんともないのだ!!
私は何を言っておるのだぁーっ!?
バッ
ドキドキ
ドキドキ
ほれっ
ほれっ

そうだ揉めっ ディノ・ターナー
くわっ
ドキドキ
ゆさゆさ
なっ いっそ私の胸を揉んでみせろっ
バカ言うな おちつけっ
アセアセ
さわりてぇー
でけー
みてー
もみてー
冷静になれっ
だめだっ 超恥ずかしいぃいいっ
だが恥ずかしがってる場合じゃないいっ
たぷたぷ
ドキドキ
こっちは我慢の限界だ!
ギギギ
ケイトの体に触って以来 敏感なうえに
禁欲生活してんだよっ
なんとしてもディノに男と認めさせねば!!
アセアセ
いいから揉めっ!
ズカズカ
こんなもののなんということもないいっ
男と認めて それから 勝負再開と…
ぐいっ
えっ? ちょっ…

ひゃあうん
ビクッ
びくん
むにゅ
のほっ
えぇぇぇぇっ!?
ケイトの慎ましい
胸を揉み慣れていた
俺には衝撃の
柔らかさだった
ここれが
巨乳の破壊力!?
薄っぺらい
俺の理性の壁は
あっけなく
崩壊した
ドッ
ドッ
ドッ
ドッ
むぎ

なんだなんだ？
中庭が大変なことに
ザワ
ザワ
ガヤ
ガヤ
不安になって戻ってきてみれば
コレは一体何事ですの？
中で一体何が…
誰か先生呼んでこいよ
氷の結界？まさかコノエさんが…
ち違うっ
わーあああ
今のはそういうんじゃなくてっ
いきなりだったからびっくりしただけで…
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
ダメだもう無理…
ボッ
ユラ…
……ディノ？
ぬ～
いいんだろ？揉んでも…
え？

ひやあうん
びくんっ
んああっ
ばかっ
んっ
びくっ
もにゅ
そんなに強く揉んだら…
ひやうん
むにゅ
ちょっ…まっ…て
…やめ…ディノやめ…
やめて？ごめん無理だわ…
わしっ
わしっ
んっ
ビクッ
な…なんだこれは…
思ってたのとぜんぜん違うではないか…
んあんっ
ビクッ
ドキ
あっ
胸を揉まれるってこんなに……
ビクッ
んあっ
はぁ
はぁ
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ

どうした？男だって証明するんだろ？
もみ
もみ
んっ
あっ
そ…そうだっ…男なら…ン…このくらい…
ドキ
ドキ
ビクッ
ビクッ
自分で触るのと
ぜんぜん違うぅぅうっ!!
ヨロッ
もみ
もみ
だ…だめ…
んあっ
あああぁあっ
ガク
ガク
ほれほれどうした？
ピクッ
あっ
ばばか…
さきっちょは…
カリッ
カリッ
だめぇええええ
びくんっ
ああああっん♡
ブル
ブル
ガク
ガク

ぐぐっ
んっ
ガクガク
あっ
ぐぐっ
んっ♡
ブルブル
んあっ
そこ…
ぐぐっ
もじもじ
きゅんきゅん
ま…まって…
これ以上は…
ぴくん
はぁ
はぁ
せめて場所を…
?
なんの音だ?
ビキ
バキッ
ピシッ
氷が溶け………
ビキ
パキ
そうかアキラの力が弱まって
結界が解けてる!?
バチャ
チャパ
おー氷が崩れ始めたぞ
ディノー大丈夫?
バキ

まずいっ
ギュッ
このままじゃ
アキラがっ
きゃーっ
爆発!?
ドンッ
バキ
バキ
今度は
なんだ!?
違うっ
コレは
魔法煙!?
ぼふっ
ディノ
!?
もわっ
ひとまず
退散っ
なんだ
誰も居ないぞ
何が
あったんだ
シャー
ガヤ ガヤ
ザワザワ
ディノ…

バロ
はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
よしっ
誰にも
見られずに
済んだな…
感謝しろよ
アキラっ
っていうか…
ぷに
むにゅり
密着した
女の体!!
柔けぇっ!!
アキラって
マジで
女の子だな…
よっと
そっ
むちり
柔らかいのは
おっぱいだけじゃ
ねえぇぇ

ココは…更衣室？
安心しろ
こんな時間だと
ここにはもう
誰も来ないんだ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
そ…そう
なのか？
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
ギシ…
…まさか
本当に続きを
するのか？
こ
こんな
筋肉質な胸…
揉んでも
面白くないだろう？
そうか？
ドキ
ドキ
そっ
ピク
ま
まて…

俺はずっと揉んでいたいが？
んあっ
ギシ
ギッ
んぁぁ
ま…まて
貴様…手付きがどんどん…
アキラ…
もみ
もみ
ばバカ…
ドキ
ドキ
こんな時に名前呼ばれたら……
ドキ
ドキ
ちゅちゅうっ
んあぁぁぁぁあっ
ギャーー
やっばかっよせっ
そんなことまで許してないいいい
レロレロ
ペロペロ
んああぁあっだめえぇぇぇ
ちっ乳首をねぶるなぁあっ

そこ…あああっ
ちゅぱ
ちゅぱ
レロ
レロ
ああん
くりっ
くりっ
くりっ
乳首っ
ビクッ
ビクッ
ぞくぞく
そんなに激しく…
乳首っ取れちゃうううっ!!
ギシ
ギシ
んっあっ
はぶはぶ
むにゅ
むにゅ
ディノ…
ドキ
ドキ
あん♡
んっ
ドキ
ドキ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
なんてことだ…
ディノがこんなに必死に…
私の胸を…
ドキ
ドキ
んあぁあっ♡
ピクッ
もじ
もじ
なんて声を出してるんだ私はあっ
もじ
もじ
ギシッ

私は男…
男なのにぃい
女であることを捨てたのにっ
あっ
んあっ
だめっ
なんで…なんでこんなに気持ちいい…
あああっ
んあぁぁぁああっっ!!
ディノぉおおっ!!

ガク
ガク
…イッたのか？
ゆさ
ゆさ
おおいアキラ？しっかりしろっ！
ごごめんやりすぎ…
ガクン
～～っ
たーーっ!!
ぴくん
ウ～ン
ブルブル
ブルブル
ピク
ピク
じょわー～ん
!?
パチャ
パチャ
やばい…
さーー…
これは…
…やっちまった!?
爆乳に理性完敗!!
ヴァルキリー
次回更新へ続く!!
パチャ
パチャ

長い黒髪をたなびかせ
繰り出す剣技は質実剛健
この男の名はアキラ・コノエ魔剣契約者である
冷徹実直にして誇りたかき孤高の剣士だ
そして幾度か手合わせした俺が思うに…
俺は嫌われてる!!
真面目でプライドが高く負けず嫌いなアキラからしてみれば
俺みたいなのに負けるのは我慢ならないだろう
…だがっ

ウ〜ン…
そんなアキラがこんな事態である!!
ディノ、派手にやるじゃねえか!
じょわ〜〜…
口止めのご褒美は男装乙女とイチャイチャエロエロです! THE COMIC
第8話
RAYMON
原作:市村鉄之助
キャラクター原案:イット

コレはまずい!!
ピクピク
まさかこの俺におっぱい揉まれて絶頂失神したあげく
失禁までしてしまうなど
プライドの高いアキラがこのまま目を覚ましたら…
サー…
お前を殺して私も死ぬーっ
ぐさっ
なりかねんっ!!
キョロ キョロ
ととにかくなんとかしないとっ
ぐっ
ゆさ…
こんなアキラを誰かに見せるわけにもいかねぇし
ずる…
ずる…
ずる…
目を覚ます前にごまかせるといいんだが…

先に謝っておくぞアキラ
ズリ
ズリ
プライドの高いお前がこんな目に遭うなんてな
ズリ
ズリ
だが…
ふぅ
可哀想だが放っておくわけにもいくまいっ
ガッ
カチャ
カチャ
くっ
よっ
ぐい
ぐい
ぐい
くそ…濡れてるとなかなか…
ばっ
ばっ
こんなところ見つかったら騎士団に突き出されて牢屋行きだな
えいっ
バサ
バサ
よしっこれで…

ドサ…
よよしっ
制服は洗って乾かすとして問題はこの先…
バサッ
げっ てっきり男もんかとおもったが…
女を捨ててたなんて言っていたけど…
ドキ ドキ ドキ ドキ
アキラもケイトと同じようになにか理由があるんだろうな…
も…
むち…
なんてエロいパンツ穿いてやがるっ
ずり…
すまんアキラっ目を覚ます前にさっさと洗ってやるからなっ

できるだけ見ないように…
そ～～
するり
ぴくん
もじ…
ウ～ン…
うわっ この匂いは…やばいっ
蒸れた汗と…男の匂いじゃねぇ
もわっ
わお…
熱帯雨林…
もう二度と男子として見るのは無…!?
ギョ!!
もじゃ

ドキ ドキ
同じ女でもケイトとは随分と違うもんだな…
ままぁアキラは眉も太いし身体も大人っぽいし…
ドキ ドキ
女は捨ててたとも言ってたし手入れもしてないのかもな…
にしても濃いのもなんかエロい!
ぴく ぴく
スススス…
ズル ズル
この調子だと尻の穴のほうまでびっしりと…
……
いやそこまで見るのは失礼だろっ
エロい妄想してる場合じゃねぇ
アセ アセ
はやく済ませないと
ポイ ポイ
ばさっ
バサ バサ

アキラ
今綺麗にして
やるからなっ
できるだけ
見ないようには
気をつけるが…
…お前の気持ちは
痛いほどわかるっ
わかるけど
今は駄目だっ
早くアキラを
洗ってやらねぇと
キュ
キュ
ビキ
ビキ
ムレっ

よいしょっと…
ぐいっ
濡れた石床に
寝かせてたら
身体が冷えちまう
お湯の温度は
こんなもんかな
シャー
シャー
ぱちゃ
ぱちゃ
パチャ
パチャ
どこだ?
ここか?
そっと
洗い流して
やれば……
うう…
やばいぃ
目をつぶってても
アキラの身体が
素肌に密着して…
ピクッ
思った以上に
コレは辛いっ
色んな意味で
はやく
終わらせないと
ギュ
ウ～ン
ピクッ
そうだ石鹸も
お湯で流すだけじゃ
匂い残るかもっ

できるだけ触らないように
アワ
ぴく
んっ…
ぴく
あっ…
そーっと
そーっと…
アワ
おっコレはいいぞ
アワ
アワ
泡で隠せば少なくとも目からの刺激は隠せるな
よしイケるっ
もじ
ぴく
もじ
コレで少しは落ち着いて洗うことができるっ
ぴく

見ないだけじゃなく
ふわふわ
ぷく
アワアワ
できるだけ触らないようにってのは…
すすす
アワアワ
くそっなかなか難しいぞ
ぐら…
おっとやばい…
んあっ♡
むにゅ
うわぁすまんわざとじゃないんだっ
もにゅん
わざとじゃないが…
ぷく
もちもち
つるつる
ぬるぬる素肌が吸い付いて手が放せんっ
んっ
もにゅ
あ…
ドキドキ
ゴクリ
で…でも…そうだよなおっぱいもちゃんと洗わないとな…

特に乳首とか俺もさんざん舐めちゃったし…
ぴく
ドキドキ
入念に洗わないと…
んっ
あ…
ぴく
くにゅ
くにゅ
くりゅ
くりゅ
ちゅむ
ちゅむ
んあぁ♡
ぴく
おおっと本来の目的忘れるとこだった
うぉっ直に触らなくてもモシャモシャが指に絡みついて
なんていやらしいんだ
もしゃ
もしゃ
ぴく
そ〜
くそっこれ以上は…
にゅる…
もうちょっと足開いてくれないと洗えない…
といってもさすがにこっちは直接触るわけにはいかないよな…

…ぞっと
よしこれで
触らないでも
洗え……
ぞくっ
……
っていうか
冷静に考えて
ドキ
ドキ
どういう状況だ
コレはっ!?
ドキ
ドキ
ぴく
ぴく
もしゃ
アワ
アワ
もしゃ
いくらなんでも
やりすぎだろ
俺ぇ〜〜〜〜っ!!
ぬる
ぬる
ぎゅうう
こっちも
とっくに
限界だって!!

って……
どうすんだ
このあと
ぴく
アキラが
目を覚ます
前に
石鹸洗い
流して
身体拭いて
汚れた服
洗濯して
乾かした服
着させて
はい何事も
ありません
でした…って？
無理すぎるだろ
詰んだ…
終わった
俺の人生…
んっ…
ピク、、
パチ、
何処だ…
ここは…
そしてちゃんと
目を覚ます…と

温かい…？
……
!?
なんだコレはぁあーっ!!!

くわっ
どういうことだ ディノ・ターナー
貴様っ 気を失っている 私にどんな 辱めをっ!?
待ってくれ 誤解だ!
辱めたわけ じゃないいんだ
むしろ俺は 親切で…
親切で 全裸になど されるかぁっ!!
ドゥ ドゥ
放せ変態!!
剣は何処だ!? 今すぐ 斬り殺してやるっ!!
ジタ バタ
ジタ バタ
変態っ!!
死ね
強姦魔!!
殺すっ
やばい どう説明すれば アキラのプライドを 傷つけずに やり過ごせる!?

ブル
ブル
ブル
ブル
許さんぞ
ディノ・ターナー…
ポロ
ポロ
わなわな
ブル
ブル
ブル
まさか…
まさか私の…
私の……
ブル
ブル
ブル
はっ
…!!
ピタッ
………
アキラ?
だら…
ディノ…
正直に答えてくれ…
もしかして私…
フルフル

その…おしっ…
粗相を…してしまったのではないか？
ブル
ブル
ブルブル
もじ
もじ
もじ
もじ
もじ
もじ
ああー覚えてたんだ
ポリ
ポリ
ガーン
屈辱…
ゆ…夢であって欲しかった…
いや…
キッ
そもそもお前が悪いのだっ
え？
ちょろ
ちょろ

私は男として
勝負したかった
だけなのに…
ぴく
ドキ
ドキ
ディノが
必死な顔で
いやらしく
愛撫したり
するから
ぴく
ドキ
ドキ
おっ…乳房を
揉みしだくだけに
飽き足らず
乳首を舐めたり
甘噛みしたり
ブルブル
もじ
もじ
私は…
…つい…
その……
もじ
もじ
ブルブル
気持ちよくなって
しまったなどと
言えるかっ!!
かぁあっ
もじ
もじ
何も言い
返せねぇ
アキラ…
ヘルヘル
ヘルヘル

だが…
粗相をしてしまった
私の世話をして
くれたことには
礼を言おう…
え!?
そして
私の負けだ…
この身を…
勝者である
ディノ・ターナーに
捧げよう
ドキ
ドキ
私の身体を
好きにするがいい…
ドキ
ドキ
もじ
もじ
次回も期待しちゃって
いいんですか？
ええええええ!?
もじ
もじ
もじ
もじ
ヴァルキリー
次回更新へ続く!!

2DB
二次元ドリーム文庫
口止めのご褒美は
男装乙女とイチャエロです！
市村鉄之助
挿絵 イット
学園最強の実力者にして勇者と謳われるケイト。
しかし、実は男装した美少女だということを、
ケイトのライバルであるディノは知ってしまう。
ディノは口止めの報酬として、
ケイトのエッチな奉仕を受けることになる。
まるで恋人同士のようなイチャエロプレイにハマっていくなか、
さらにもう一人の男装乙女も現れて！？
原作小説 好評発売中！
KTC 編集・発行 キルタイムコミュニケーション
〒104-0041 東京都中央区新富1-3-7 ヨドコウビル TEL:03-3555-3431(販売) FAX:03-3551-1208
最新情報はオフィシャルサイトへ
ヴァルキリーコミックス
検索